

自然環境復元学会

2023 年度 総会 議案書

2024年2月16日(金)

自然環境復元学会

〒480-0138 愛知県丹羽郡大口町大御堂1-233-1 (エスペックミック株式会社内)

E-MAIL: fukugen.gakkai@gmail.com

URL <http://blog.canpan.info/gakkai>

議 事 次 第

===== 資 料 =====

[第1号議案]	2022年度 決算報告	1
[第2号議案]	2023年度 活動報告	2
[第3号議案]	2023年度 実績報告	4
[第4号議案]	2024年度 事業計画・予算案	6
[第5号議案]	学会個人情報のクラウドサービスへの移管	8
[第6号議案]	役員改選	9
	その他報告事項	10

[第1号議案] 2022年度 決算報告

[第1号議案]

2022年度 決算報告

自 2022年 4月 1日 至 2023年3月31日

科目	金額(単位:円)		
【経常収入の部】			
I 経常収益			
1.受取会費			
個人会費	308,000		
学生会費	12,000		
団体会費	100,000	420,000	
2.事業収益			
催事参加費収益	37,000		
資料配布収益	15,000	52,000	
3.受取寄付金			
4.受取助成金			
5.雑収益		2	
経常収益合計			472,002
【経常費用の部】			
II 経常費用			
1.事業費			
雑給	25,000		
福利厚生費			
旅費交通費			
通信費	26,697		
運賃荷造費			
消耗品費	7,270		
図書印刷費	218,379		
諸会費			
会場費	32,000		
会議費	20,520		
諸謝金	25,000		
委託費			
支払手数料	935		
雑費	8,000	363,801	
2.管理費			
給料手当			
福利厚生費			
事務用品費			
修繕費			
新聞図書費			
支払手数料			
リース料			
租税公課			
賃借料			
会計士報酬			
雑費		0	
経常費用合計			363,801
当期経常増減額			108,201
前期繰越正味財産額			1,075,944
次期繰越正味財産額			1,184,145

以上のとおり報告します。

2023年4月

自然環境復元学会
会長 平吹 喜彦

監査の結果、いずれも会則に準じておりかつ正確であることを認めます。

2023年 4月29日

監事 上原 励 

[第2号議案] 2023年度 活動報告

(2023年4月1日より12月31日まで)

(ア) 会員の動向(2023年12月末現在)*登録ベース

種別	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
正会員数	103	111	114	112	120	104
学生会員数	16	17	5	7	12	11
賛助会員数	1	1	1	1	1	1

(イ) 会員への通知等

2023年9月15日 郵送:会費請求書と研究発表会のご案内を会員123名に
 会費納入促進のため、学会活動の実態や意義等を記した書面を同封
 メール通知:研究発表会のご案内と発表者募集のお知らせ
 2023年11月25日
 2024年2月下旬頃 郵送:学会誌『自然環境復元研究14巻第1号』と2022年度、2023年度
 総会議事録を会員に(予定)

(ウ) 理事会・幹事会

2023年10月10日 第1回幹事会 大会運営、合同シンポジウム企画
 2023年11月6日 第2回幹事会 大会告知、プログラム検討、J-Stage登録協議
 2023年12月7日 第3回幹事会 発表エントリー状況、J-Stage登録協議
 2023年12月28日 第4回幹事会 大会プログラム、合同シンポジウムについて
 2024年1月16日 第5回幹事会 大会プログラム、合同シンポジウム、総会について
 2024年1月31日 第6回幹事会 大会プログラムについて
 2023年12月17日 メール審議:次期役員人事意向確認(会長より)
 2024年1月21日 メール審議:総会議案書について

(エ) 第24回全国大会(総会・研究発表会)

期日:2024年2月16日(金)
 会場:日本大学理工学部駿河台キャンパス(東京都千代田区神田駿河台1-8-14)
 およびオンライン開催(Zoomを使用)

(オ) 学会協賛事業等

日付	タイトル	主催	当学会
【2023年度】			
2023年5月19日(金)	IGES-JISE 公開研究会 『都市で里山をつくる—地域の実践事例から考える「ネイチャーポジティブ」とこれからの緑の公共政策』	公益財団法人地球環境戦略研究機関 国際生態学センター(IGES-JISE)	後援

(カ) 編集委員会活動報告

1) 『自然環境復元研究 第14巻 第1号』の編集・発行

2024年2月に発行予定

構成:巻頭言、短報、調査研究報告、技術・実践情報、フォーラム、学会活動報告、学会会則、投稿
 規程、執筆要領、広告など。

『自然環境復元研究第14巻』刊行にあたり、投稿促進、査読および紙面編集をお引き受けいただいた方々に、感謝申し上げます。

2) 編集業務の改善

編集業務の諸課題に関する意見交換を編集委員間で行い、改善手段を検討した。
 印刷レイアウトを印刷会社へ委託することによる編集プロセスの省力化を図った。

- 3) 執筆要領の改訂
執筆要領を改訂した。

(キ) 幹事会・事務局より

1) J-stage への登載検討

会員からの要望及び全国大会(研究発表会)への参加促進、『自然環境復元研究』への投稿促進、会員数増加の施策として、『自然環境復元研究』を J-stage に登載するための実務を進めた。

実務を進めるにあたり、事業企画委員会(委員長、田島洋輔理事)下に「広報情報分科会」を設置した(分科会長、平山理事補佐)

2024年11月16日第2回幹事会においてに、J-Stage 申請書類および Online-ISSN の申請を行った。

2023年度 実績報告

自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日

科目	金額(単位:円)		
【経常収入の部】			
I 経常収益			
1.受取会費			
個人会費	304,000		
学生会費	8,000		
団体会費		312,000	
2.事業収益			
催事参加費収益			
資料配布収益	3,000	3,000	
3.受取寄付金			
4.受取助成金			
5.雑収益		1	
経常収益合計			315,001
【経常費用の部】			
II 経常費用			
1.事業費			
雑給			
福利厚生費			
旅費交通費			
通信費			
運賃荷造費			
消耗品費			
図書印刷費			
諸会費			
会場費			
会議費			
諸謝金			
委託費			
支払手数料			
雑費			
2.管理費			
給料手当			
福利厚生費			
事務用品費			
修繕費			
新聞図書費			
支払手数料			
リース料			
租税公課			
賃借料			
会計士報酬			
雑費			
経常費用合計			0
当期経常増減額			315,001
前期繰越正味財産額			1,184,145
次期繰越正味財産額			1,499,146

2022年と比較して学会誌の発行にかかる経費が計上されていませんが、2月刊行予定、発行費用約23万円。ビオトップ協会様の賛助会員振り込みは1月となったため、反映されていません。

[参考]2023 年度予算

(2022 年度総会[第 4 号議案], 2023 年 2 月 17 日総会承認済み)

自 2023年 4月 1日 至 2024年3月31日

科目	金額(単位:円)		
【経常収入の部】			
I 経常収益			
1.受取会費			
個人会費	280,000		
団体会費	100,000	380,000	
2.事業収益			
催事参加費収益	80,000		
資料配布収益		80,000	
3.受取寄付金			
4.受取助成金			
5.雑収益			
経常収益合計			460,000
【経常費用の部】			
II 経常費用			
1.事業費			
雑給	30,000		
福利厚生費			
旅費交通費			
通信費	35,000		
運賃荷造費	3,000		
消耗品費	7,000		
図書印刷費	230,000		
諸会費			
会場費	32,000		
会議費	50,000		
諸謝金	18,000		
委託費	50,000		
支払手数料	2,000		
雑費	3,000		
予備費		460,000	
2.管理費			
給料手当			
福利厚生費			
事務用品費			
修繕費			
新聞図書費			
支払手数料			
リース料			
租税公課			
賃借料			
会計士報酬			
雑費			
経常費用合計			0
当期経常増減額			460,000
			0

[第4号議案] 2024年度 事業計画・予算案
(2024年4月1日より2025年3月31日)

- (ア) 学会誌発刊
- 1) 『自然環境復元研究 第15巻』の編集・発行
2024年8月の発行を目指す
特集・企画についての提案を随時、募集中。
 - 2) 編集業務の改善
編集業務の改善に関わる検討と見直しを推進する。
- (イ) 大会(研究発表会)の実施
- ・年度後半に都内(会場未定)もしくはオンライン、あるいは併用にて研究発表会を行う。
 - ・研究発表会は事業企画委員会と幹事会・事務局が連携し、大会実行委員会を組織して検討・準備を行う。
- (ウ) 総会の実施
- ・大会(研究発表会)の実施にあわせ、2024年度総会を行う。
 - ・大会実行委員会と連携し、組織的に準備を行う。
- (エ) 会費の請求、新規会員の募集
- ・総会議事録の送付とともに、会費の請求を行う。
 - ・各種メーリングリスト、ウェブサイト、チラシ等により、新規会員の募集を行う。
 - ・前年度未納会員に対して、会費納入を促す。
 - ・環境に関わる研究に取り組む高校と大学に対して、学会での成果発表等を働きかける。
 - ・環境系のオンライン掲示板に研究発表会の告知を行い、自然環境復元学会の知名度を上げる。
- (オ) 学会誌の送付・会員への通知等
- ・学会誌発行の際は、直ちに会員に送付するとともに、大会等の通知、その他有用な情報等について随時会員への情報を提供する。
 - ・2019年度から検討してきた、会員相互の情報交換のためのメーリングリスト作成について、実現を目指す。
 - ・手軽な発信媒体としてSNS(Facebook、Youtube)などの活用を検討する。
- (カ) 協賛事業等
- ・特定非営利活動法人日本ビオトープ協会等の他団体との交流・連携を深め、引き続き合同シンポジウム等を企画、実施する。
 - ・ビオトープフォーラム in 仙台 2024 の共催を予定している。
- (キ) 事務局業務の改善
- ・複数拠点での会計事務や会員管理のために、クラウドサービスの利用(MiiT+)を試行する。
 - ・広報情報分科会を組織し、ウェブサイト管理についても新サービス導入を検討する。
- (ク) J-Stage 登載実務
- ・オンラインでの情報提供への要求度の高まりを受け、J-Stage への申し込みが完了した。
 - ・今後は、幹事会、編集委員会、広報情報分科会が連携し、登載実務を進めていく。
- (ケ) 繰越金
- ・コロナ禍によるオンライン開催、印刷費用の圧縮等により繰越金残額が増加傾向にある。
 - ・J-Stage 登載や DOI 取得にかかる労務、経費、ホームページ改良等については、当年度予算で不足する分については繰越金を活用充ちたい。

[第4号議案] 2024年度予算案

自 2024年 4月 1日 至 2025年3月31日

科目	金額(単位:円)		
【経常収入の部】			
I 経常収益			
1.受取会費			
個人会費	280,000		
団体会費	100,000	380,000	
2.事業収益			
催事参加費収益	80,000		
資料配布収益		80,000	
3.受取寄付金			
4.受取助成金			
5.雑収益			
経常収益合計			460,000
【経常費用の部】			
II 経常費用			
1.事業費			
雑給	30,000		
福利厚生費			
旅費交通費			
通信費	35,000		
運賃荷造費	3,000		
消耗品費	7,000		
図書印刷費	230,000		
諸会費			
会場費	32,000		
会議費	50,000		
諸謝金	18,000		
委託費	50,000		
支払手数料	2,000		
雑費	3,000		
予備費		460,000	
2.管理費			
給料手当			
福利厚生費			
事務用品費			
修繕費			
新聞図書費			
支払手数料			
リース料			
租税公課			
賃借料			
会計士報酬			
雑費		0	
経常費用合計			460,000
当期経常増減額			0

[第5号議案] 学会個人情報のクラウドサービスへの移管

事務局業務の手作業による会計事務、会員管理の負荷やミスの軽減、合理化のため、会員管理クラウドサービス(MiiT+)の導入を検討しておりました。

2024年度より、ミータス上で個人情報を管理させていただきます。

専門のクラウドサービス導入により、より安全に個人情報を管理することができるようになります。

[第6号議案] 役員改選

現在の役員の任期は2024年3月末まで、次期役員の任期は2026年3月末までです。

2022年/2023年度		2024年/2025年度	
役職	氏名	役職	氏名
会長	平吹喜彦（新任）	会長	平吹喜彦
副会長	—	副会長	—
顧問(名誉会員)	中川昭一郎		
理事(主席)	原慶太郎	理事(主席)	原慶太郎
理事（北海道支部長）	岡村俊邦	理事（北海道支部長）	岡村俊邦
理事（東北支部長）	野澤日出夫	理事（東北支部長）	野澤日出夫
理事（関東支部長）	大野博之（新任）	理事（関東支部長）	大野博之
		理事（北陸支部長・幹事）	小木曾晴信（新任）
理事（中部関西支部長）	吉野知明（兼務）	理事（東海支部長）	吉野知明
		理事（関西支部長）	太田貴大（異動）
理事（中国四国支部長）	石垣 衛	理事（中国四国九州支部長）	石垣 衛/岡 浩平（新任）
理事（九州支部長）	太田貴大		
理事（幹事長）	吉野知明	理事（幹事長）	矢ヶ崎朋樹（昇任）
理事（副幹事長）	矢ヶ崎朋樹	理事（副幹事長）	
		理事 （事務局長・幹事）	吉野知明（異動）
理事 （事業企画委員長・幹事）	田島洋輔	理事 （事業企画委員長・幹事）	田島洋輔
理事 （編集委員長・幹事）	富田瑞樹	理事 （編集委員長・幹事）	富田瑞樹
		理事 （広報情報分科会長・幹事）	平山英毅（新任）
理事補佐（幹事）	平山英毅		
監事	上原 励（新任）	監事	高島太郎（新任）

2022年度～		2024年度～	
役職	氏名	役職	氏名
名誉会長	鈴木邦雄	名誉会長	鈴木邦雄

顧問の中川昭一郎先生はご高齢を理由に顧問再任をご辞退されました。

その他報告事項

『自然環境復元研究 第15巻 第1号』の投稿原稿を募集しています

■多様な投稿区分があります

原著論文(査読あり)

短報(査読あり)

総説(査読あり)

提案(査読あり)

調査研究報告(査読なし)

技術・実践情報(査読なし)

フォーラム(査読なし) ※第13巻から新設

そのほか、書評や学術集会の報告など

詳細は、ホームページ等に掲載の「投稿規程」と「執筆要領」をご覧ください。

■投稿料の特例措置を実施中

「原著論文・提案 20,000 円、その他 10,000 円」と規定している学会誌投稿料について、「当面、基本条件内であれば無料。ただし、総ページ数が 10 ページを超えた場合の超過ページ分、およびカラーページ分については、追加料金を徴収する。」こととなっています。追加ページ 1 ページにつき約 3000 円、カラーページ 1 ページにつき約 2000 円の著者負担をお願いいたします。

学会誌発行後 PDF 形式の別刷りを著者宛に送付します。学会誌は基本的にモノクロ印刷ですが、カラーで入稿いただいた場合はカラー図版にて送付いたします。紙媒体の別刷りをご希望の場合、著者負担に(参考価格 10 ページモノクロ 100 部で約 10,000 円+送料実費)にて対応いたします。

■お問い合わせや投稿受付等

投稿を検討しておられる方は、下記にお問い合わせください。

自然環境復元学会 事務局

〒480-0138 愛知県丹羽郡大口町大御堂 1-233-1 エスペックミック株式会社内

E-mail fukugen.gakkai@gmail.com